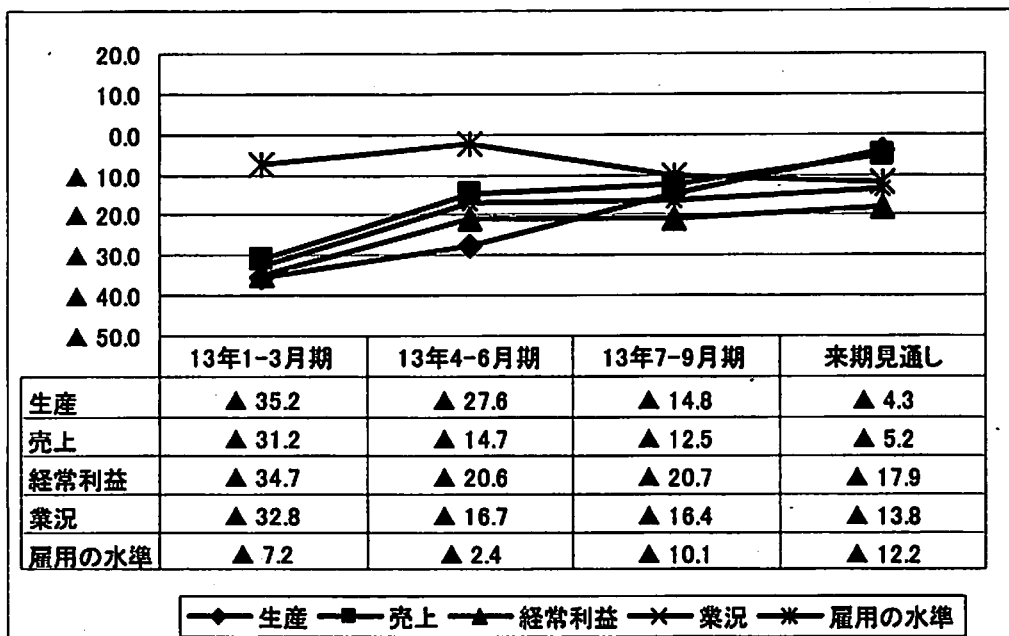


県内の経済雇用情勢について

商工観光労働部

企業景況(DI)の推移



■企業調査(H25.7-9月期)の結果

【目的】 県内景況を把握するため四半期ごとに企業サイドの景況感を調査

【調査期間】 平成25年8月～9月

【調査客体・手法】 県内事業所への郵送アンケート、訪問によるヒアリング
(回答事業所数:831事業所)

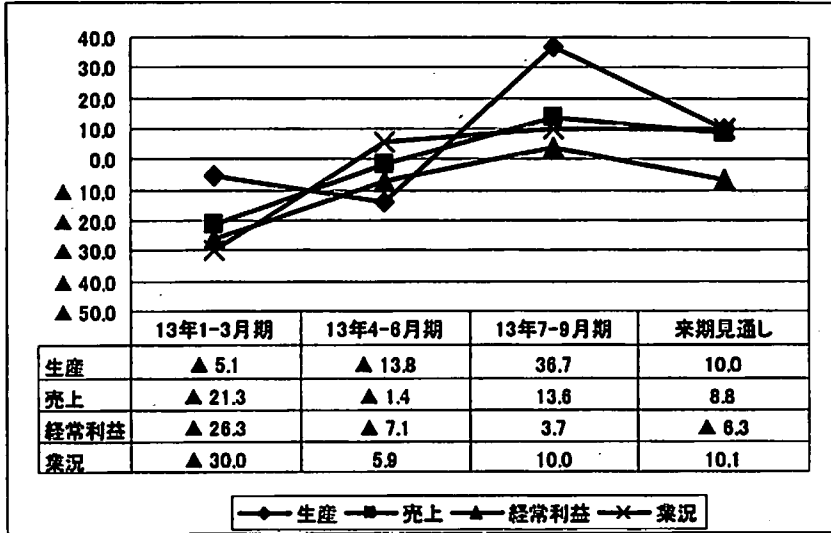
【結果概要】

生産、売上、業況のDIはマイナス幅が縮小し、経常利益のDIはマイナス幅が拡大した。
来期は各DIのマイナス幅が縮小し、景況感が改善する見通しとなっている。

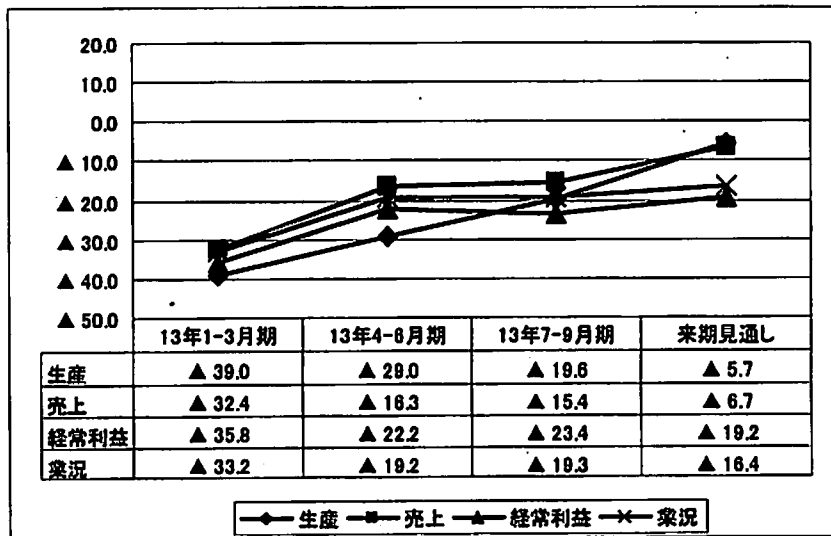
注)DIとは、各調査項目についての増加(好転・上昇等)割合から、減少(悪化・低下等)割合を差し引いた値を示す。雇用の水準DIでは、「過剰」-「不足」として算出するので、プラスになれば人員過剰、マイナスになれば人員不足となる。

規模別

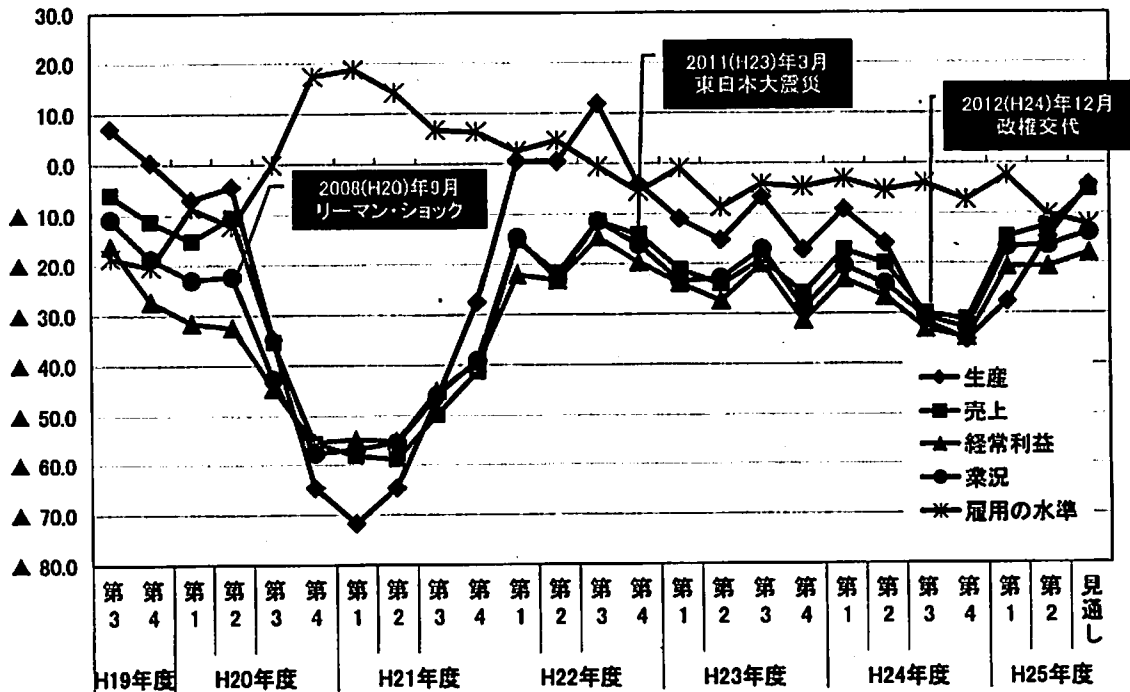
大企業



中小企業



(参考)

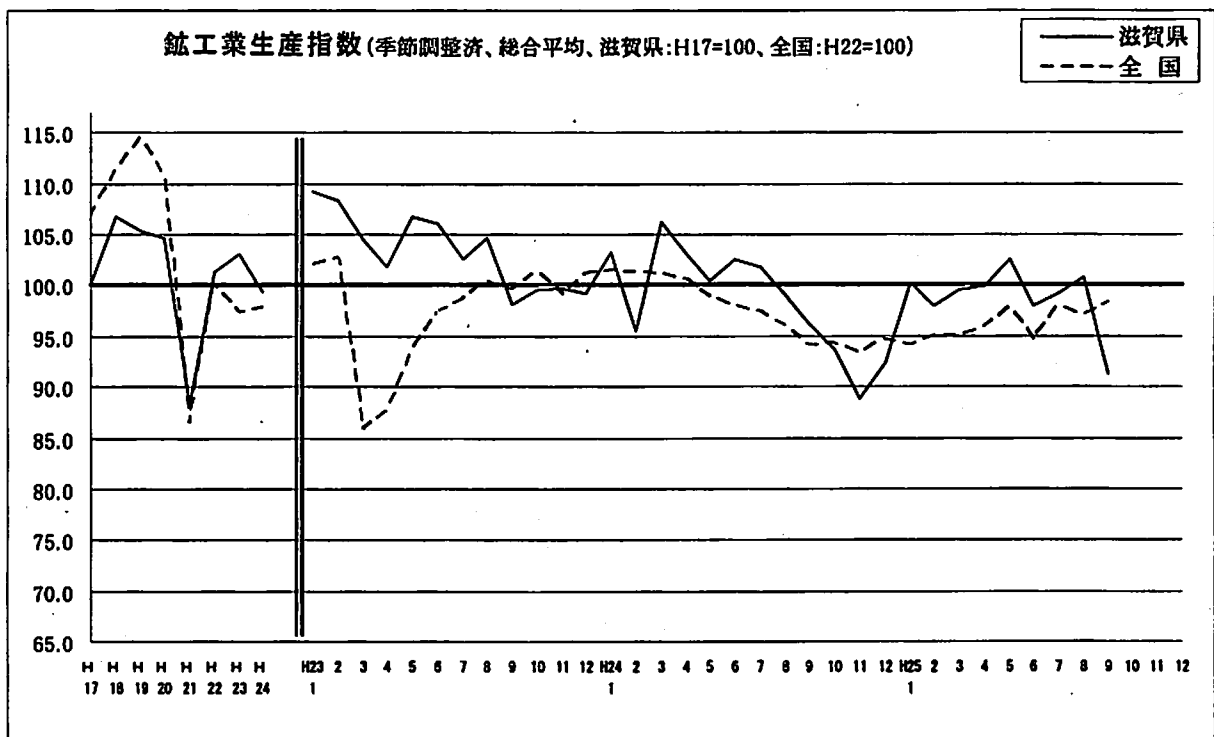


経済指標から見る県経済の動向 (平成25年9月の経済指標から)

県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。

◆生産動向は持ち直しの動きが弱まっている。

(資料: 県統計課)

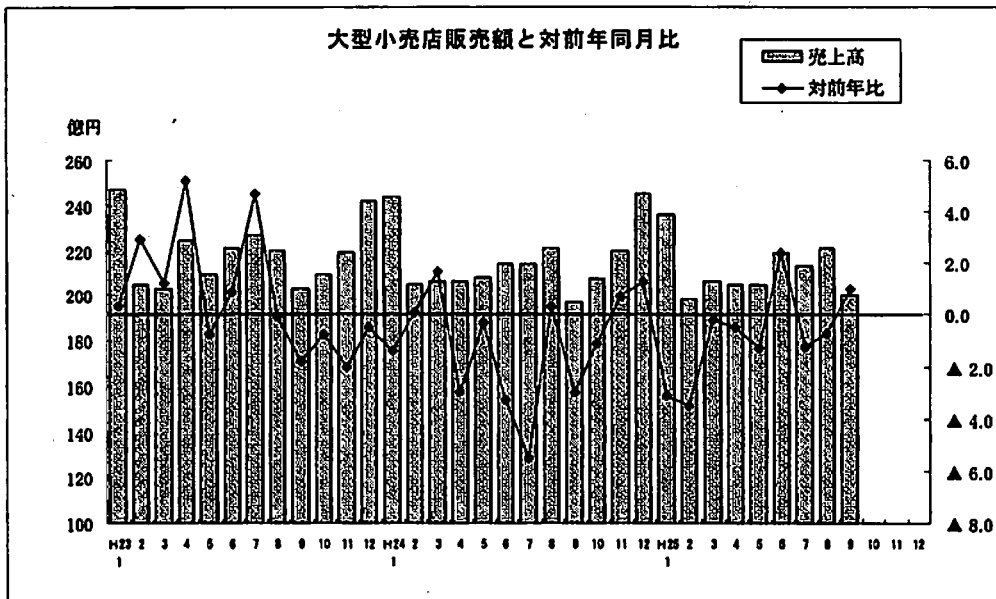


・鉱工業生産指数の原指数は2ヶ月ぶりに前年を下回り、季節調整済指数は3ヶ月ぶりに前月を下回った。

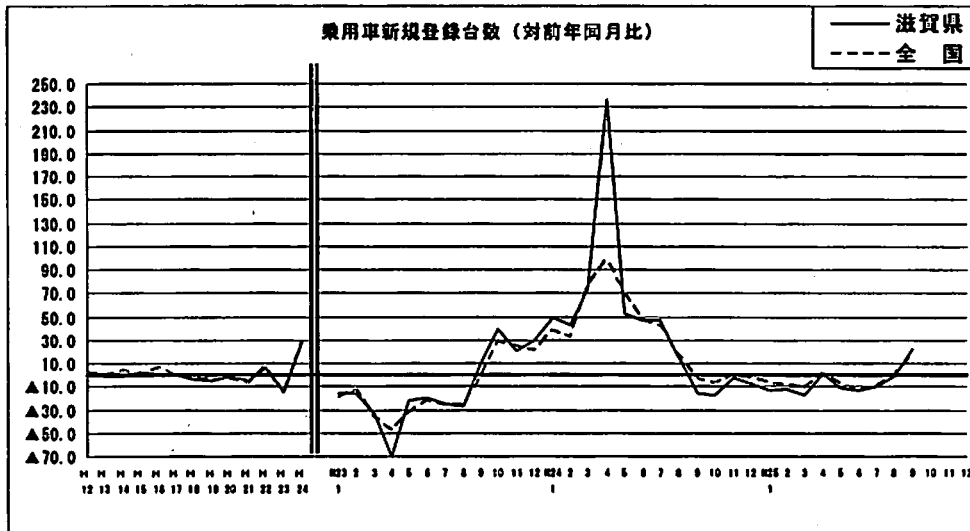
(季節調整済指数 H17=100)	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
鉱工業生産指数	98.0	99.6	99.9	102.6	98.0	99.2	100.7	91.3

◆個人消費は緩やかに持ち直しつつある。

(資料:近畿経済産業局 / 滋賀県自動車税事務所・軽自動車検査協会滋賀事務所)



・大型小売店販売額は、3ヶ月ぶりに前年同月を上回る

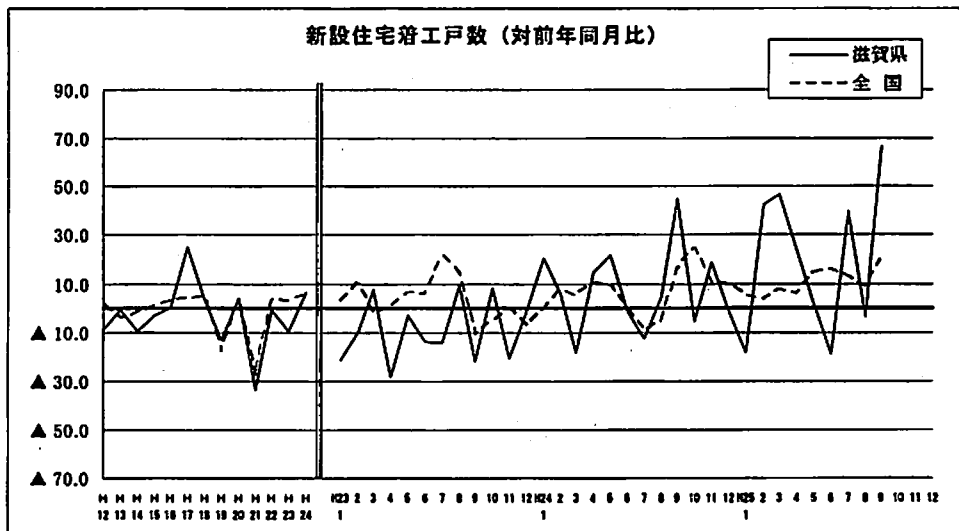


・乗用車新規登録台数は、5ヶ月ぶりに前年同月を上回る。

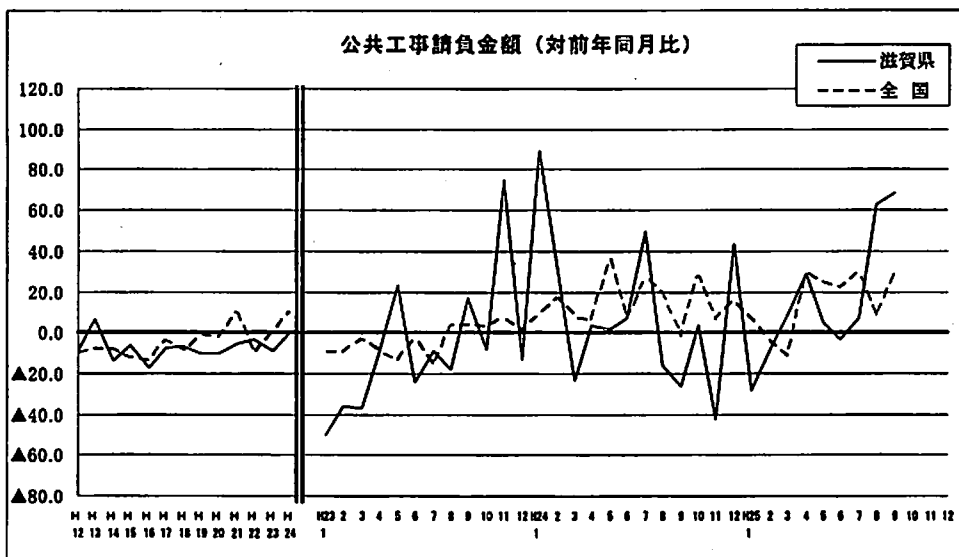
(前年同月比)	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
大型小売店販売額 (販売額)	▲3.5	▲0.2	▲0.5	▲1.3	2.4	▲1.2	▲0.7	1.0
乗用車新規登録台数	▲12.3	▲17.0	1.0	▲11.5	▲13.6	▲10.2	▲1.2	22.0

- ◆住宅投資は増加傾向にある。
- ◆公共投資は増加している。

(資料:国土交通省 / 西日本建設業保証(株))



・新設住宅着工戸数は、2ヶ月ぶりに前年同月を上回る。

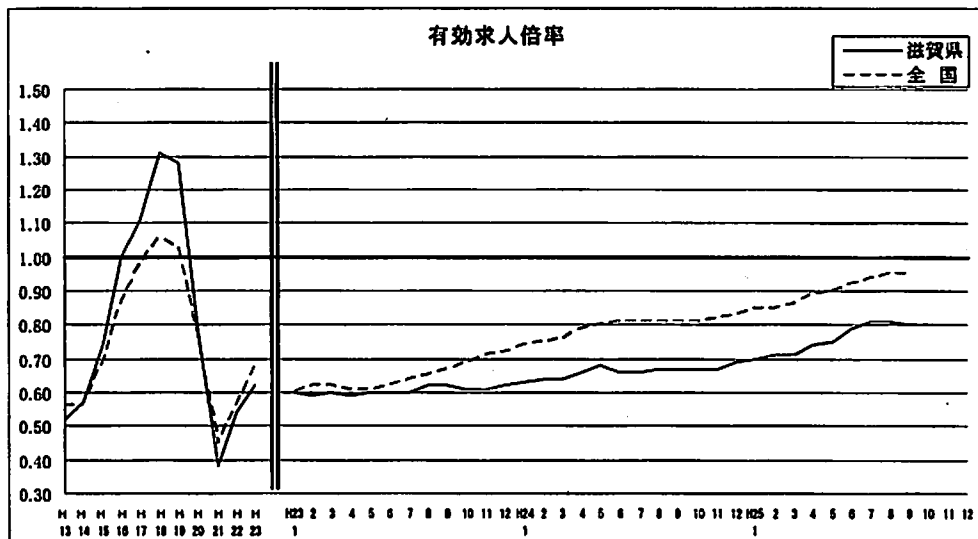


・公共工事請負金額は、3ヶ月連続で前年同月を上回る。

(前年同月比)	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新設住宅着工戸数	42.3	46.9	23.6	1.1	▲18.8	39.6	▲3.5	66.7
公共工事請負金額	▲8.3	8.4	28.9	5.3	▲3.4	7.4	63.2	68.7

◆雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、緩やかに持ち直している。

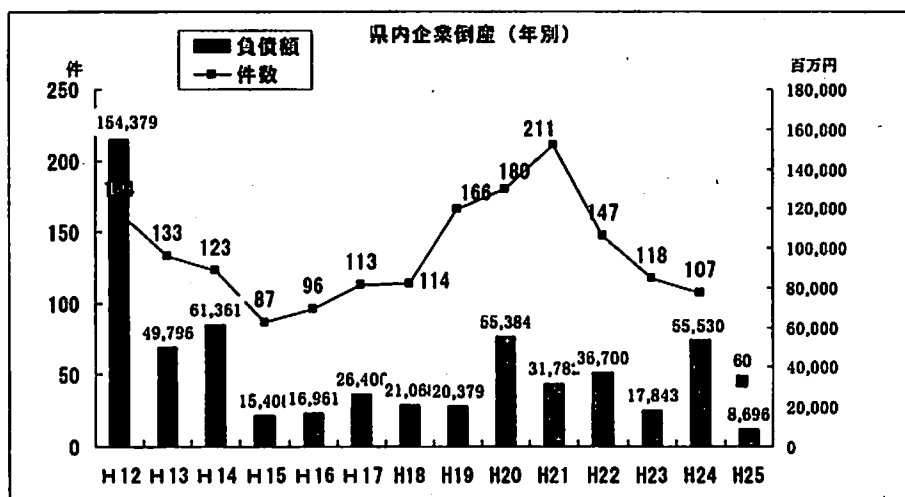
(資料:厚生労働省 / 東京商工リサーチ)



・有効求人倍率は、15ヶ月ぶりに前月を下回る。

(季節調整済指数)	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
有効求人倍率	0.71	0.71	0.74	0.75	0.79	0.81	0.81	0.80

◆倒産状況



(平成25年は1月～9月の合計)

・企業倒産件数は、5ヶ月ぶりに前年同月を上回る。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
企業倒産件数	4	5	7	7	6	9	5	8
(前年同月比)	▲50.0	▲54.5	75.0	▲30.0	▲62.5	▲25.0	▲37.5	33.3